

「セゾン手話サービス」を提供開始 ～耳や言葉が不自由なお客様からのお問い合わせをビデオ通話で受付～

株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区 代表取締役社長 C00：山下 昌宏、以下：当社）は、株式会社プラスヴォイス（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：三浦 宏之、以下：プラスヴォイス）が提供する「代理電話（手話リレー）サービス」を導入し、2019年12月16日（月）より、当社インフォメーションセンターにおいて「セゾン手話サービス、以下：本サービス」を開始いたします。本サービスにより、耳や言葉が不自由なお客様がビデオ通話で各種手続きやお問い合わせいただくことが可能となります。

「セゾン手話サービス」は、耳や言葉が不自由なお客様からの各種手続きやお問い合わせを、プラスヴォイスの手話オペレーターがビデオ通話（Skype、FaceTime、LINE、SkyRTC）を通じて手話や筆談で会話し、その内容を当社インフォメーションセンターにリアルタイムで音声通訳するサービスです。また、当社インフォメーションセンターからの回答も手話オペレーターを通じてお客様へお伝えいたします。本サービスをご利用いただくことで、お客様とビデオ通話越しにスムーズなコミュニケーションが可能となり、タイムリーなご案内を実現します。当社は、今後もお客様の視点に立ったサービスの向上に取り組んでまいります。



■ サービス概要

サービス名称	セゾン手話サービス
サービス開始日	2019年12月16日(月)
ご利用方法	(1) スマートフォンや WEB カメラ搭載のパソコン・タブレット等から、セゾンカード・UC カードホームページ内の「セゾン手話サービス」 (https://www.saisoncard.co.jp/services/shuwa.html)へアクセスしてください。 (2) Skype、FaceTime、LINE、SkyRTC で手話サービスのアカウントへ「ビデオ通話」にてご連絡ください。 (3) プラスヴォイスの通訳オペレーターと手話、筆談を利用してお話しください。
サービス提供時間	9:00～17:00(定休日/1月1日)

■ 株式会社プラスヴォイスについて

ICT を活用した聴覚障がい者向け通信コミュニケーションサービスを提供するために 1988 年に設立。2002 年から聴覚障がい者の代わりに電話をする「代理電話（電話リレー）サービス」、企業・団体向け「コールセンター・窓口サポート業務」を開始し、企業の電話・窓口における聴覚障がいのお客様対応をスムーズにできるようにサービスを提供しています。